

生徒の皆さんへ

5月4日の国における緊急事態宣言の期間延長を受け、神奈川県教育委員会は、5月31日まで臨時休業を延長することを決定しました。なお、今後国の動向及び県内の感染状況により、期間の変更も考えられるとされています。学校再開については、その時点の状況を踏まえ、生徒の安全・安心を第一に、準備期間を含め一定期間をおいてからの分散登校、時差通学・短縮授業などの段階的な再開を検討することとなっています。

皆さんには、5月6日までの休校をお伝えしていましたが、更に5月31日まで休校を延期することは、大変心苦しい限りです。これまでの学校生活とはほど遠いこの現状の中で、今後の学校生活に不安を抱えていることと思います。皆さんはまず、あらためて自分の生活を見直し、規則正しい生活を送るようにしてください。もしも生活のリズムが一定でない人がいたら、起床や就寝の時間や食事時間、勉強する時間を固定しましょう。自分だけの1日の時間割をつくるのです。そして日記のように記録しましょう。このことを継続することは簡単なようで難しいことです。ぜひチャレンジしてください。続けることで自分を高めることができます。毎日の地道な取組が、みなさんの将来に大きく役立つのです。

5月11日から教科からの新しい課題は Google Classroom を通じて配付される予定です。生活のリズムを整えたうえで、これらの課題に取り組んでください。我々職員もかつてない方法での課題づくりに取り組んでいます。課題等での疑問や生活するうえで心配なことは、学校に連絡してください。個別ならば保護者の方の許可を受けて学校に来てもらうことも可能です。先生方はあなた方のことを待っています。

政府からは、新型コロナウイルス感染症に対する対応が長丁場になることと、その対応に備えた「新しい生活様式」の実践例が示されました。

- 人との間隔はできるだけ、2m（最低1m）空ける。
- 会話する際は、可能な限り真正面は避ける。
- 家に帰ったらまず手と顔を洗う。できるだけすぐ着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗う。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかメモにする。

今後これらのことが常識となるかもしれません。そう考えるとわれわれは、歴史的な転換点にいるのかもしれません。是非今後も続けてください。新型コロナウイルス感染拡大防止に力をあわせましょう。皆さんに会えることを楽しみにしています。

令和2年5月6日  
瀬谷西高等学校  
校長 小林幸宏